

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考		
1		目次 第6章 地域公共交通の基本的な考え方「将来像」・「基本方針」 1. 課題・問題点を踏まえた蒲郡市における地域公共交通の「将来像」の設定 第1章 背景・目的 1. 背景・目的 2 走る JR 東海道本線、名鉄西尾・蒲郡線を軸として、(略) 14 用は伸びず、バス路線の廃止、名鉄西尾・蒲郡線の存続問題と 16 という結果がでており、第四次蒲郡市総合計画においてあげられた「子どもや高齢者ら ^ら が安心して	目次 第6章 地域公共交通の基本的な考え方「将来像」・「基本方針」 1. 課題問題点を踏まえた蒲郡市における地域公共交通の「将来像」の設定 第1章 背景・目的 1. 背景・目的 走る JR 東海道本線、名鉄西尾蒲郡線を軸として、(略) 用は伸びず、バス路線の廃止、名鉄西尾蒲郡線の存続問題と という結果がでており、第四次蒲郡市総合計画においてあげられた「子どもや高齢者が安心して	「・」の追加		
3	1	2. 検討体制・検討経過 (2) 検討経過 ○平成25年度蒲郡市地域公共交通会議事業計画(案)について	2. 検討体制・検討経過 (2) 検討経過 ○平成25年度蒲郡地域公共交通会議事業計画(案)について	脱字		
		<table border="1"> <tr> <td>第7回 H26.3.28</td> <td> ○蒲郡市地域公共交通総合連携計画(案)への パブリックコメントについて ○平成26年度蒲郡市地域公共交通会議事業計画書(案)について ○平成26年度蒲郡市地域公共交通会議予算書(案)について </td> </tr> </table>	第7回 H26.3.28	○蒲郡市地域公共交通総合連携計画(案)への パブリックコメントについて ○平成26年度蒲郡市地域公共交通会議事業計画書(案)について ○平成26年度蒲郡市地域公共交通会議予算書(案)について	追加	追加記載
第7回 H26.3.28	○蒲郡市地域公共交通総合連携計画(案)への パブリックコメントについて ○平成26年度蒲郡市地域公共交通会議事業計画書(案)について ○平成26年度蒲郡市地域公共交通会議予算書(案)について					
5		3. 計画の骨子 1 現況分析から見た主な課題・問題点 (2) 公共交通の実態 ・鉄道に 9,900 万円(内 3,300 万円愛知県負担)、路線バスに 3,500	3. 計画の骨子 1 現況分析から見た主な課題・問題点 (2) 公共交通の実態 ・鉄道に 9,900 万円、路線バスに 3,500	追加記載		

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考
15		<p>3 地域公共交通について語る会から見た主な課題・問題点 バス路線について ・市民病院は、一次診療所として認識され、頻繁に通う人も多い。 アクセスが必要。</p> <p>6 将来像・基本方針・取り組み・計画の進め方 (3)基本方針を実現するための取り組み ①鉄道を中心とした交通ネットワーク網の維持確保と交通空白地の解消 ・<u>路線バスの利用促進を図るため、利用者アンケート調査結果をふまえ、地域バス協議会を設置し、路線バスの見直し案を検討する。</u></p> <p>②交通空白地解消のための実験的取組等(短期的対応) <u>削除</u> ・交通空白地解消のため、<u>地域協議組織</u>が設置されたモデル地域を定め、(略)</p>	<p>3 地域公共交通について語る会から見た主な課題・問題点 バス路線について ・市民病院は、一次診療所として認識され、頻繁に通う人も多い。 アクセス必要。</p> <p>6 将来像・基本方針・取り組み・計画の進め方 (3)基本方針を実現するための取り組み ①鉄道を中心とした交通ネットワーク網の維持確保と交通空白地の解消 <u>追加</u> ②交通空白地解消のための実験的取組等(短期的対応) ・<u>路線バスの利用促進を図るため、利用者アンケート調査結果をふまえ、地元協議組織を設置し、路線バスの見直し案を検討する。</u> ・交通空白地解消のため、<u>地元協議組織</u>が設置されたモデル地域を定め、(略)</p>	追加記載 記載の整合性 名称の統一
18	5	<p>第2章 蒲郡市の現況 I. 地域構造 4. 中京都市圏パーソントリップ調査結果 (1)中京都市圏総合都市交通体系調査の概要 ・第5回中京都市圏総合都市交通体系調査は、</p> <p>(4)蒲郡市の状況 図表 2-17 中京都市圏全体の市町村別に<u>見た</u>鉄道・バス利用の発生集中量の増減率</p>	<p>第2章 蒲郡市の現況 I. 地域構造 4. 中京都市圏パーソントリップ調査結果 (1)中京都市圏総合都市交通体系調査の概要 ・第5回中京都市圏総合都市交通体系調査は、</p> <p>(4)蒲郡市の状況 図表 2-17 中京都市圏全体の市町村別に<u>みた</u>鉄道・バス利用の発生集中量の増減率</p>	誤字
20	1	<p>II. 交通インフラ 蒲郡市は鉄道<u>について</u>JR東海道本線と名鉄西尾・蒲郡線を有し、</p>	<p>II. 交通インフラ 蒲郡市は鉄道<u>は</u>JR東海道本線と名鉄西尾・蒲郡線を有し、</p>	他表記との整合 文章の整合性

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考
30		5. 免許保有状況 (1)免許保有人口の推移 (略)	5. 免許保有状況 (1)免許保有人口の推移 (略)	
	4	<u>また、市内の交通死亡事故は、平成 23 年から平成 25 年の間に 11 件発生しているが、このうち 8 件で高齢者が関係している。</u>	<u>追加</u>	交通死亡事故状況追加
33		Ⅲ. 現状実態のとりまとめ ii. 交通インフラ (略)	Ⅲ. 現状実態のとりまとめ ii. 交通インフラ (略)	
	11	<u>免許保有状況について、免許保有人口は減少していない。新規取得者は増えていないため、免許が手放せなくなっている可能性が高い。</u>	<u>追加</u>	免許保有状況を追加
40		第3章 住民ニーズ I. 住民アンケート調査 2. 住民アンケート調査結果 (7)バスを全く利用しない人の意見(問 7)	第3章 住民ニーズ I. 住民アンケート調査 2. 住民アンケート調査結果 (7)バスを全く利用しない人の意見(問 7)	
	1	・「自分で運転が出来るから」が 76.9%で最も高く、次いで「家族の人が <u>車</u> で送迎してくれるから」	・「自分で運転が出来るから」が 76.9%で最も高く、次いで「家族の人が <u>来るまで</u> で送迎してくれるから」	誤字
41	12	2. 住民アンケート結果(総括) ○税金を投入して優先して維持すべきものとしては、	2. 住民アンケート結果(総括) ○税金を投入して優先にて維持すべきものとしては	誤字
53		第5章 現状分析等から見た課題・問題点 (2)公共交通の実態 (略)	第5章 現状分析等から見た課題・問題点 (2)公共交通の実態 (略)	
	9	<u>○免許保有状況について、免許保有人口は減少していない。新規取得者は増えていないため、免許が手放せなくなっている可能性が高い。免許返納者の年齢構成としては、75～79 歳の返納者数が多いが、市民の年齢別構成との対比では 80～84 歳での返納割合が高い。高齢者が関わる交通事故防止の削減のため、公共交通サービスの拡充による免許返納環境の向上が必要とされる。</u>	<u>追加</u>	免許保有状況を追加

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考
57		第6章 地域公共交通の基本的な考え方「将来像」・「基本方針」 1. 課題・問題点を踏まえた蒲郡市における地域公共交通の「将来像」の設定	第6章 地域公共交通の基本的な考え方「将来像」・「基本方針」 1. 課題・問題点を踏まえた蒲郡市における地域公共交通の「将来像」の設定	「・」の追加
	2	は、現況分析による課題・問題点を解決し、	は、現況分析による課題・問題点を解決し、	「・」の追加
	5	を走る JR 東海道本線、名鉄西尾・蒲郡線を軸として、	を走る JR 東海道本線、名鉄西尾蒲郡線を軸として	「・」の追加
58		2. 「将来像」を達成するための「基本方針」の設定 (1) まずは『本当に困っている人』を救うまちの姿を目指す そこで、蒲郡市の地域公共交通総合連携計画では、	2. 「将来像」を達成するための「基本方針」の設定 (1) まずは『本当に困っている人』を救うまちの姿を目指す そこで、蒲郡市の地域公共交通計画では、	脱字
59		(3) 公共交通を『支える仕組み』の強化	(3) 公共交通を『支える仕組み』の強化	
	3	また、公共交通を対象とした分野別計画については、名古屋鉄道西尾・蒲郡線について協議する	また、公共交通を対象とした分野別計画については、名古屋鉄道西尾蒲郡線について協議する	「・」の追加
60		3. 基本方針を実現するための取り組み (1) 鉄道を中心とした「交通ネットワーク網」の維持確保と交通空白地の解消 (略)	3. 基本方針を実現するための取り組み (1) 鉄道を中心とした「交通ネットワーク網」の維持確保と交通空白地の解消 (略)	記載の整理
	4	<u>幹線的バス(民間路線バス)の利用促進を図るため、駅や病院・買い物施設等の主要施設と居住地とを結び、より市民ニーズを反映したルートやダイヤ等とするため、幹線的バスの協議のための「地域バス協議会」にて事業見直しを進める。</u>	<u>追加</u>	
61		図表 6-3 交通ネットワークシステムのモード別サービス内容・対応方向性 (表中) 鉄道 サービス内容 JR 東海道本線・名鉄西尾・蒲郡線で構築。	図表 6-3 交通ネットワークシステムのモード別サービス内容・対応方向性 (表中) 鉄道 サービス内容 JR 東海道本線・名鉄西尾蒲郡線で構築。	「・」の追加
		鉄道 対応方向性 名鉄西尾・蒲郡線に対する財政支援や利用促進活動等の	鉄道 対応方向性 名鉄西尾蒲郡線に対する財政支援や利用促進活動等の	「・」の追加

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修正後	修正前	備考
62	1	<p>(2)交通空白地解消のための実験的取組等の実施(短期的対応) <u>削除</u></p> <p>交通空白地解消のための検討については、中学校区単位程度の「<u>地域協議組織</u>」が設置されたモデル地域を定め、当該組織での協議を通してフィーダー路線構築を検討する。</p> <p>(3)地域資源の活用・関係者間の連携強化による事業推進 図表 6-9□地域（利用者）・交通事業者・行政の役割分担・連携イメージ⁴</p>	<p>(2)交通空白地解消のための実験的取組等の実施(短期的対応) <u>幹線的バス(民間路線バス)の利用促進を図るため、駅や病院・買い物施設等の主要施設と居住地とを結び、より市民ニーズを反映したルートやダイヤ等とするため、幹線的バスの協議のための「地域バス協議会」にて事業見直しを進める。</u></p> <p>また、交通空白地解消のため、<u>地元協議組織</u>が設置されたモデル地域を定め、当該組織での協議を通してフィーダー路線構築を検討する。</p> <p>(3)地域資源の活用・関係者間の連携強化による事業推進 図表 6-9□地域（利用者）・交通事業者・行政の役割分担・連携イメージ⁴</p>	<p>表記の整理</p> <p>連携イメージの追加</p>
68				

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考																				
69	6	<p>図表 6-10 協議組織の設置目的・構成メンバー</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>地域協議組織</td> <td>地域バス協議会</td> <td>「地域連携」部会</td> </tr> <tr> <td>設置目的 協議内容</td> <td>交通空白地の解消のための新たな交通サービス内容を協議する組織</td> <td>幹線的(民間路線バス)の利用促進と事業見直しを協議する組織</td> <td>地域公共交通の確保維持のため「関係者の連携のあり方を示す『指針』」の策定、各種制度を検討する組織</td> </tr> <tr> <td>主要メンバー</td> <td>中学校区単位を目安にした地域住民代表者(総代会長等)</td> <td>交通会議の関係委員(地域住民・事業者等) 東部・西部・中部地域のブロック部会を必要に応じて設置</td> <td>交通会議の関係委員(地域住民・事業者等)</td> </tr> <tr> <td>位置づけ</td> <td>交通会議での認定組織</td> <td>交通会議の下部組織</td> <td>交通会議の下部組織</td> </tr> <tr> <td>運営方法</td> <td>地域住民の代表者の招聘で開催。市が運営支援。随時開催。</td> <td>交通会議の会長(市長)の要請で開催。市が運営支援。定期的に開催。</td> <td>交通会議の会長(市長)の要請で開催。市が運営支援。随時開催。</td> </tr> </table>		地域協議組織	地域バス協議会	「地域連携」部会	設置目的 協議内容	交通空白地の解消のための新たな交通サービス内容を協議する組織	幹線的(民間路線バス)の利用促進と事業見直しを協議する組織	地域公共交通の確保維持のため「関係者の連携のあり方を示す『指針』」の策定、各種制度を検討する組織	主要メンバー	中学校区単位を目安にした地域住民代表者(総代会長等)	交通会議の関係委員(地域住民・事業者等) 東部・西部・中部地域のブロック部会を必要に応じて設置	交通会議の関係委員(地域住民・事業者等)	位置づけ	交通会議での認定組織	交通会議の下部組織	交通会議の下部組織	運営方法	地域住民の代表者の招聘で開催。市が運営支援。随時開催。	交通会議の会長(市長)の要請で開催。市が運営支援。定期的に開催。	交通会議の会長(市長)の要請で開催。市が運営支援。随時開催。	追加	協議組織の設置目的・構成メンバーの追加
			地域協議組織	地域バス協議会	「地域連携」部会																			
設置目的 協議内容	交通空白地の解消のための新たな交通サービス内容を協議する組織	幹線的(民間路線バス)の利用促進と事業見直しを協議する組織	地域公共交通の確保維持のため「関係者の連携のあり方を示す『指針』」の策定、各種制度を検討する組織																					
主要メンバー	中学校区単位を目安にした地域住民代表者(総代会長等)	交通会議の関係委員(地域住民・事業者等) 東部・西部・中部地域のブロック部会を必要に応じて設置	交通会議の関係委員(地域住民・事業者等)																					
位置づけ	交通会議での認定組織	交通会議の下部組織	交通会議の下部組織																					
運営方法	地域住民の代表者の招聘で開催。市が運営支援。随時開催。	交通会議の会長(市長)の要請で開催。市が運営支援。定期的に開催。	交通会議の会長(市長)の要請で開催。市が運営支援。随時開催。																					
		<p>(4)公共交通の利用を促す働きかけ活動の実施 (略) 名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画(アクションプラン)での活動時に、バスの利用も働きかけるとともに、お年寄りが集まる老人クラブの会合などに市担当者が出向き、公共交通の利用方法を紹介する「出前講座」の実施などを行う。さらに、イベント等開催時には、<u>交通事業者の協力により「バスの乗り方教室」の開催なども行う。</u></p>	<p>(4)公共交通の利用を促す働きかけ活動の実施 (略) <u>事業当初は、名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画(アクションプラン)での活動に、バス利用も位置づけるよう働きかけるとともに、お年寄りが集まる老人クラブの会合などに市担当者が出向き、公共交通の利用方法を紹介する「出前講座」の実施などを行う。</u></p>	表記の整理																				

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考
72	5	<p>5. 基本方針を達成するための「目標値」 (1)「困っている人」を救うための目標管理 良い蒲郡地区の現状値が約 30%程度であるため、市全体をこの水準に改善することを目指す。</p> <p>なお、毎年の<u>目標管理</u>については、地域公共交通会議にて関連事業の実施状況を確認し、自己評価を行う。</p> <p>(2)既存の公共交通を維持と新規拡充による「移動環境」を向上させるための目標管理 なお、毎年の<u>目標管理</u>については、地域公共交通会議にて利用者数・収支状況について確認し、評価を行う。</p> <p><u>※鉄道に関しては、名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会「名鉄西尾・蒲郡線活性化実施計画(アクションプラン)」(H25.8)にて、年間輸送人員「H27 年度 3,219,000 人」を目標値と設定しているためここでは数値目標を設定しない。鉄道・バス等の相互利用を促し、それぞれの計画値の達成を目指す。</u></p>	<p>5. 基本方針を達成するための「目標値」 (1)「困っている人」を救うための目標管理 良い蒲郡地区の現状値が約 30%程度であるため、市全体この水準に改善することを目指す。</p> <p>なお、毎年の<u>モニタリング</u>については、地域公共交通会議にて関連事業の実施状況を確認し、自己評価を行う。</p> <p>(2)既存の公共交通を維持し新規拡充による「移動環境」を向上させるための目標管理 なお、毎年の<u>モニタリング</u>については、地域公共交通会議にて利用者数・収支状況について確認し、評価を行う。</p> <p><u>追加</u></p>	<p>脱字</p> <p>表記の整合性</p> <p>誤字</p> <p>表記の整合性</p> <p>表記の追加</p>
73		<p>(3)公共交通を「支える仕組み」の強化のための目標管理 なお、毎年の<u>目標管理</u>については、地域公共交通会議を定期的 に開催し、地元協議組織の取り組み状況や地域公共交通総合連携 計画に基づく事業等が適切に推進できているか、自己評価を行う。</p>	<p>(3)公共交通を「支える仕組み」の強化のための目標管理 なお、毎年の<u>モニタリング</u>については、地域公共交通会議を定期 的に開催し、地元協議組織の取り組み状況や地域公共交通総合連 携計画に基づく事業等が適切に推進できているか、自己評価を行 う。</p>	<p>表記の整合性</p>
74		<p>第7章 地域公共交通総合連携計画に基づく事業等(案) 1. 計画区域(案) 図表 7-1 区域・対象路線 (表中) 交通空白地～鉄道駅等の交通結節点</p>	<p>第7章 地域公共交通総合連携計画に基づく事業等(案) 1. 計画区域(案) 図表 7-1 区域・対象路線 (表中) 交通空白地～鉄道駅等の交通結接点</p>	<p>誤字</p>

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考																											
75		<p>3. 計画に基づく事業(案) (1) 鉄道を中心とした交通ネットワーク網の維持確保と交通空白地解消のための事業 (略) ○交通結節点の強化(待合環境の改善等)検討 ネットワークの強化に必要なミニバスターミナルの必要性について検討を行い、また、駐輪場やベンチ等の設置による待合環境の改善について、地域ボランティアの協力を得ながら可能などから対応する。</p> <p>(3) 地域資源の活用・関係者間の連携強化のための事業 ○地域連携活動(地域協働推進事業)の実施 (略) ○地元協議組織・地域バス協議会等を通じた観光資源との接続、観光業界との連携についての検討・協議の実施</p>	<p>3. 計画に基づく事業(案) (1) 鉄道を中心とした交通ネットワーク網の維持確保と交通空白地解消のための事業 (略) ○交通結接点の強化(待合環境の改善等)検討 ネットワークの強化に必要なミニバスターミナルの必要性の検討、駐輪場やベンチ等の設置による待合環境の改善を必要に応じて対応する。</p> <p>(3) 地域資源の活用・関係者間の連携強化のための事業 ○地域連携活動(地域協働推進事業)の実施 (略) 追加</p>	<p>表記の整理</p> <p>表記の整理</p>																											
76		削除	<p>(5) 地域公共交通会議による PDCA の実施 ○Plan-Do-Check-Action の実施 地域公共交通総合連携計画で定めた計画内容が適切に推進できるよう、蒲郡市地域公共交通会議を定期的で開催し、モニタリング調査を通じた事業評価・改善・実施による PDCA サイクルの取組を行う。</p>	事業ではないため 削除																											
77		削除	<p>4. 事業スケジュール・事業主体(案)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="9" style="text-align: center;">(5) 地域公共交通会議による PDCA の実施</th> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">○PDCA の実施</td> <td style="width: 10%;">定期</td> <td style="width: 10%;">対応</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">地域公共交通会議</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td></td> </tr> </table>	(5) 地域公共交通会議による PDCA の実施									○PDCA の実施	定期	対応						地域公共交通会議		→	→	→	→	→	→	→		事業ではないため 削除
(5) 地域公共交通会議による PDCA の実施																															
○PDCA の実施	定期	対応						地域公共交通会議																							
	→	→	→	→	→	→	→																								

蒲郡市地域公共交通総合連携計画
新旧対照表様式

頁	行	修 正 後	修 正 前	備 考				
78		<p data-bbox="331 284 488 308"><用語解説></p> <table border="1" data-bbox="342 316 1075 435"> <tr> <td data-bbox="342 316 533 355">交通結節点</td> <td data-bbox="533 316 1075 435"> 鉄道や路線バス等が接続する交通の結節点。 大規模な結節点としては、鉄道駅やバスターミナル等が該当する。 </td> </tr> </table>	交通結節点	鉄道や路線バス等が接続する交通の結節点。 大規模な結節点としては、鉄道駅やバスターミナル等が該当する。	<p data-bbox="1108 284 1265 308"><用語解説></p> <table border="1" data-bbox="1120 316 1852 435"> <tr> <td data-bbox="1120 316 1310 355">交通結接点</td> <td data-bbox="1310 316 1852 435"> 鉄道や路線バス等が接続する交通の結接点。 大規模な結接点としては、鉄道駅やバスターミナル等が該当する。 </td> </tr> </table>	交通結接点	鉄道や路線バス等が接続する交通の結接点。 大規模な結接点としては、鉄道駅やバスターミナル等が該当する。	誤字
交通結節点	鉄道や路線バス等が接続する交通の結節点。 大規模な結節点としては、鉄道駅やバスターミナル等が該当する。							
交通結接点	鉄道や路線バス等が接続する交通の結接点。 大規模な結接点としては、鉄道駅やバスターミナル等が該当する。							